

機能性セラミックを活用

冷却塔の環境・メンテナンスに効果大

機能性セラミックを活用した独自製品で環境改善に貢献するアキュサイト（社長＝井川重信氏、本社・大阪市此花区島屋）では、防錆・抗菌・薬剤不要の水質改善・スケール除去を実現する「アキュサイトクリーナー」を開発し、着実に実績を伸ばしている。

アキュサイトクリーナーはクーリングタワー・冷却塔内の水中に置くだけで、取付工事は一切不要。スケールや細菌のスライムの発生防止・熱交換器内部の清浄確保・メンテナンスが大幅に軽減される水質改善装置だ。



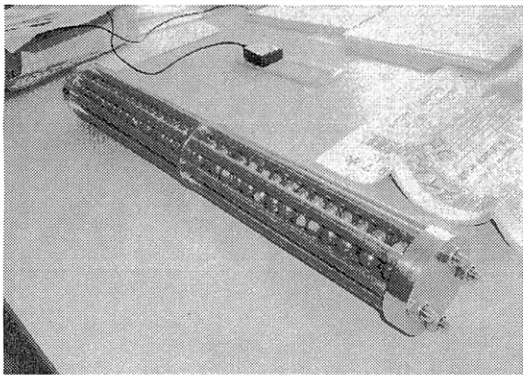
井川 重信社長

クーリングタワー・冷却塔の保全については現在、溶剤式やノンケミカル式などがある。だが、「冷却塔のメンテナンスは3K（きつい、汚い、危険）なうえ、殺菌剤を入れば機器がサビの進行で、吐出口閉塞や寿命短縮の原因となってしまう」（井川重信社長）ことから、頭を悩ませ

ているユーザーも多いという。

これらの問題を、冷却塔内の水中に設置するだけで解決できるという同クリーナーのポイントは、中にぎっしり詰まっているビーズほどの大きさのセラミック球にある。

機能性セラミックの力によって、水質は防錆、防腐、防カビ効果のある水素イオンを含んだ還元質傾向に銅製ケースから殺菌性の銅イオンを放出する。結果、殺菌作用と内部の清浄を確保される仕組みだ。さらにセラミックは完全に無機質であり安定した性能



と、安全性も高い。

同クリーナーの設置効果としては、①抗菌性が高く薬剤処理が不要となる②電気代及び光熱費、メンテナンス費用の大幅削減③頑固な炭酸カルシウムも析出しない④赤錆・

赤水を解決する⑤機器類の耐久年数を大幅に延長することができると、井川社長は「現在では、殺菌のために薬剤を投入する、錆が発生したから酸洗から酸洗機を開発技術を活かしたミネラル分を残した水を作る浄水器&還元器などの事業活動を進めている。

アキュサイトクリーナー

井川社長は「現在では、殺菌のために薬剤を投入する、錆が発生したから酸洗から酸洗機を開発技術を活かしたミネラル分を残した水を作る浄水器&還元器などの事業活動を進めている。」と話している。

なお、同社ではこのアキュサイトクリーナーのほかに「健康と環境改善に貢献する」をモットーに、セラミック無機質構造で安心して飲める飲料水自動販売機「郷泉水（さとみず）」や、自販機の開発技術を活かしたミネラル分を残した水を作る浄水器&還元器などの事業活動を進めている。